




























# 腰部手術(椎弓切除術、後方固定術)クリニカルパス



日付	/	/	/	/	/	/	/
術日	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後7日目~	術後14日目~	術後21日目~退院まで
食 事	 朝より粥食、昼よりおにぎり食(麺類、汁物は控えます)を食べる事ができます 横向きか仰向き(上半身を30度まで起こした状態)の姿勢で食べます			 コルセットをつけて起き上がることができたら手術前の食事に戻します。			
安 静 度	 ベット上安静です。上半身は30度まで起こす事ができます。体の向きを変える時は看護師と行います			 コルセットを付けて起き上がります 問題なく起き上がることが出来たら、車椅子に乗ります	 病棟内を歩行器を使用して歩きます リハビリの状況にあわせて医師の指示のもと歩行器から杖歩行となります ★歩行は医師の指示の指示があるまで看護師が付き添います 夜間はコルセットをつけて休み、日中コルセットをはずす時間を設けます		
清 潔	 日中に身体を拭き替えます			 起き上がることができたら1日おきに体を拭きます (パジャマでもよくなります)	 抜糸をした翌日よりシャワーに入ることができます (シャワー用のコルセットをつけます) 安全な方法でできるまでは看護師が付き添います		
排 泄	 尿の管が入っています 排便はベッド上で便器を使用します			 起き上がることができたら尿の管を抜きます			
検 査	 朝、採血をします	 朝、採血をすることがあります	 以後1週間おきに採血を行い、2週間に1回腰のレントゲンを撮ります		 腰のMRIと撮ることがあります		
治 療	 食事がとれるようになれば持続点滴を終了します 1日2回(朝、夕)化膿止めの点滴を行います(術後3日まで)			 化膿止めは飲み薬になります(約1週間)			
処 置	 心電図を外します 状態をみながら酸素吸入を終了します	 手術部位に不要な血液が溜まらないように入っている管を抜きます		 起き上がることができたら両足膝下の包帯とマッサージの機械を外します			
	朝8時40分ごろ手術部位の消毒があります。(月、水、金の予定です)					術後14日目が抜糸予定です	
内服薬	 食事がとれるようになれば飲み薬を再開します 痛みが強い時は痛み止めの飲み薬が始まります			 化膿止めの薬が始まります(約1週間)			
説 明							
指 導	 腰を動かすときの注意...動作について説明します 横向きをしているときの注意点について説明します			 コルセットの脱着...説明と、起き上がり動作の注意点について説明します	 歩行器の使用...について説明します	 杖歩行...説明をします シャワーの説明をします	
			自分で行う復元や生活動作の注意点について説明します			退院後の生活について説明します 医師の指示があるまでコルセットをつけて生活します 外来受診について説明します	
機能訓練	 理学療法士が病室に伺いリハビリを行います		 リハビリ室でトレーニングします				